

平成28年度を迎えて

校長 小島 一 浩

平成28年度は、1年生25名、2年生17名、3年生28名の計70名でスタートしました。一人ひとりの生徒にとって、充実した素晴らしい一年になるよう教職員一同、全力で取り組んでいきたいと思ひます。

また、保護者の皆さまや地域の皆さまには、日頃から本校の教育活動に対しまして、温かいご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。本年度も昨年度同様よろしくお願ひ申し上げます。今年度も、生徒のすばらしい成長のために、学校（幼稚園・小学校・中学校）・家庭・地域と連携を図りながら、生徒の教育に尽くしていきたいと思ひます。

今年度のはじめに次のことを職員に話しました。

【今から2500年ほど前のお話、『論語』という中国の本の中に、孔子とその弟子の子貢とのやりとりがありました。

ある時、弟子の子貢が「この世に生きている間、もっとも大切なことを、一言で言う」と何という字ですか。」と孔子にたずねました。すると孔子は「恕」と答えました。

この「恕」の意味は、「他人を思いやる心」そして「自分がされたくないことは他人にもしない」ということです。この「他人を思いやる心」すなわち「思いやり」は、現在の私たちの生活でも、大切にしていかななくてはならないものです。そして、どんなに時代が変わろうとも、この「思いやり」を持った生活の大切さは変わらないと思ひます。

この1年間で生徒一人ひとりにかかわりを持つ人たちに対して、「恕」の気持ち、すなわち「人の気持ちを思いやり、相手の身になって語り・行動することができる」生徒を育てていきたいと思ひます。】

次に本校の学校教育目標は、次の通りです。

○学校教育目標

「誠」：誠実に学び、高い志を持った生徒を育てる

「朗」：共に支え合う、清らかで人間性豊かな生徒を育てる

「韌」：未来を切り拓く、しなやかでたくましい心と体

この学校教育目標を実現させるために、緑中の職員が「チーム緑中」で平成28年度を充実させた1年となるように取り組んでいきたいと思ひます。